

令和 7 年第 2 回 えびの市公共工事入札・契約監視委員会  
会議録概要

令和 7 年 7 月 9 日（水）午後 2 時から午後 3 時 30 分まで  
宮崎市 ひまわり荘 中会議室「尾鈴」

調査及び審議事項

① 公共工事の入札及び契約手続きの運用状況に関すること

市：令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの令和 6 年度下半期における予定価格が 130 万円を超える工事の入札・契約状況は次のとおり。

|          |    |      |      |                 |
|----------|----|------|------|-----------------|
| ・ 一般競争入札 | 件数 | 該当なし |      |                 |
| ・ 指名競争入札 | 件数 | 41 件 | 契約金額 | 247, 114, 648 円 |
| ・ 随意契約   | 件数 | 8 件  | 契約金額 | 60, 574, 800 円  |

調査及び審議事項

② 公共工事のうち談合情報が寄せられたものについて、市の対応状況に関すること

市：談合情報が寄せられた工事はなかった。

調査及び審議事項

③ 抽出された公共工事に係る入札参加資格の設定、入札参加者の指名、随意契約の理由等に関すること

委員： 抽出に当たっては、同様の工事の応札行動の確認のため同様の案件を 3 件抽出し、また、落札率の高いものを入札制度の維持に着目し抽出した。

事案 1 令和 6 年度 白鳥温泉下湯作湯槽更新工事

委員：[抽出理由] 予定価格が最も高額であり、また、指名業者が 3 者であったということなので、この工事の内容及び経緯について説明いただきたい。

|               |                                                            |
|---------------|------------------------------------------------------------|
| ・ 担当課         | 観光商工課                                                      |
| ・ 工事概要        | 作湯槽の老朽化に伴う更新工事<br>構造物概要：作湯槽（鉄筋コンクリート造）55.31 m <sup>3</sup> |
| ・ 工事ランク       | 管工事 A、B                                                    |
| ・ 指名業者数       | 3 者 事業規模に応じた等級区分による指名                                      |
| ・ 入札辞退者       | 1 者                                                        |
| ・ 最低制限価格未満の入札 | なし                                                         |
| ・ 予定価格（消費税込）  | 36, 971, 000 円                                             |
| ・ 契約額（消費税込）   | 36, 850, 000 円                                             |
| ・ 落札率         | 99.67%                                                     |

市： 本工事は地下 200 メートルから噴出する蒸気とその付近から湧出する自然水を利用して天然の温泉水を作る「作湯槽」の更新工事を行うもの。指名業者については金属製の管を使用して水及び水蒸気を送配する施設を設置するため管工事となる。また金額により管工事 A B ランク 3 者を指名したもの。

委員： 管工事の事業規模はいくらから A B の規模になるのか。また、何者いるか。

市： 管工事の規模は 500 万円以上 500 万円未満、500 万円以上 5000 万円未満に分かれており、質問の規模は 500 万円以上 5000 万円未満の金額に A B が同じランクとしている。管工事 A B には 3 者いる。

委員： 温泉の成分で劣化したということだが、作り直してどれくらい持つのか。劣化を抑える意味で

何か技術的な特色があるか。

市： 記録上は前回平成 22 年に前の作湯槽を更新しているので約 15 年で劣化が起きている。原因は蒸気の圧力と温泉の成分によるコンクリートの劣化である。このことから今回、内張りにステンレスを張ることで劣化を抑制するとともに蒸気圧が抜ける構造に改めるなど工夫している。

委員： 施工上、特に注意すべき点があったか。

市： 営業しながら施工したこと、蒸気が出ていることに対する安全確保である。なお、本工事は令和 4 年度にミニチュアサイズの作湯槽を作って試験をし劣化状況を調査したうえで令和 5 年度に詳細設計し工事に着手している。

## 事案 2 令和 6 年度 市道大迫霧島線外 4 線 防護柵等設置工事

委員：[抽出理由] 対象案件の中で落札率が最も低かったため、その経緯や理由を説明いただきたい。

|               |                                                                                                                       |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ・ 担当課         | 建設課                                                                                                                   |
| ・ 工事概要        | 大迫霧島線 ガードレール 24m<br>芋畑轟口線 ガードレール 12m<br>狩山牧之原線 区画線 1100m (変更 1430m)<br>前田線 区画線 800m (変更 804m)<br>杉ノ元蔵 2 号線 ラバーポール 4 本 |
| ・ 工事ランク       | 土木 C                                                                                                                  |
| ・ 指名業者数       | 14 者 事業規模に応じた等級区分による指名                                                                                                |
| ・ 入札辞退者       | 5 者                                                                                                                   |
| ・ 最低制限価格未満の入札 | なし                                                                                                                    |
| ・ 予定価格 (消費税込) | 2,358,400 円                                                                                                           |
| ・ 最低制限価格      | 2,087,044 円                                                                                                           |
| ・ 契約額 (消費税込)  | 2,089,560 円                                                                                                           |
| ・ 落札率         | 88.60%                                                                                                                |

市： 本工事は比較的工種額少なく、短期間で施工が可能な工事内容であったと考えられること、天候に左右されることが少なく短期間で完了できる見込みがあったものと推察している。

委員： 予定価格が分かっている、そこから最低制限価格も大体分かるので積算が容易、内容も比較的容易なので取りたいという行動になったと思うが利益は出るのか。

市： 土木一式工事では積算上、直接工事費とその他の諸経費の部分があるが、諸経費に係る部分が以前より率が上がっており利益が見込める部分も出てきているのではないかと考えられる。また、令和 8 年度から始まる独自の格付を加点方式で評価するため受注件数を増やしたいという思いもあるのではないかと考えている。

委員： 辞退ばかりしていたら点数が上がらないということか。

市： 辞退に対するペナルティはないが、それぞれの事情があると考えられる。

委員： 県内建設業でも公共工事一本でやってきたところと民間と両方やるところがあるが、利益率の関係で公共工事が不安で民間からの受注比率を増やしているという話を聞く。低ければ良いというものでもなく高ければ良いというものでもないのでは。

市： 一般論としては、公共は昭和 40～50 年代に建設したものが更新時期に来ており補修案件となる。一方民間では設備投資や新設案件がある。自治体としては災害が多い中、国土強靱化も進め

ているところなので、予算獲得を要望しているところだ。

事案3 令和6年耕地災 第209-5・1005号 内牧地区 田・水路 災害復旧工事  
事案4 令和6年耕地災 第209-8・1006号 竹ノ内地区 田・水路 災害復旧工事  
事案5 令和6年耕地災 第209-1009号 七日市地区 水路 災害復旧工事

委員：[抽出理由] 対象案件の中で落札率が比較的高く、また、指名14者のうち1落札者を除きほとんどが辞退している。このことについて経緯を説明いただきたい。

(1)第209-5・1008号

- ・ 担当課 農林整備課
- ・ 工事概要 延長 L=24.0m、畦畔工 L=24.0m、かご工 L=168.0m、仮設道路工 L=197.0m
- ・ 工事ランク 土木C
- ・ 指名業者数 14者 事業規模に応じた等級区分による指名
- ・ 入札辞退者 13者
- ・ 最低制限価格未満の入札 なし
- ・ 予定価格（消費税込） 8,012,400円
- ・ 最低制限価格（消費税込） 7,045,671円
- ・ 契約額（消費税込） 7,278,480円
- ・ 落札率 90.84%

(2)第209-5・1008号

- ・ 担当課 農林整備課
- ・ 工事概要 第209-8・1006号 延長 L=9.0m、畦畔工 L=9.0m、ふとんかご工 L=27.0m、仮設道路工 L=49.0m
- ・ 工事ランク 土木C
- ・ 指名業者数 14者 事業規模に応じた等級区分による指名
- ・ 入札辞退者 13者
- ・ 最低制限価格未満の入札 なし
- ・ 予定価格（消費税込） 1,822,700円
- ・ 最低制限価格（消費税込） 1,603,933円
- ・ 契約額（消費税込） 1,817,200円
- ・ 落札率 99.70%

(3)第209-5・1008号

- ・ 担当課 農林整備課
- ・ 工事概要 延長 L=17.0m、畦畔工 L=17.0m、ふとんかご工 L=51.0m、VU管移設工 N=1.0式
- ・ 工事ランク 土木C
- ・ 指名業者数 14者 事業規模に応じた等級区分による指名
- ・ 入札辞退者 12者
- ・ 最低制限価格未満の入札 なし
- ・ 予定価格（消費税込） 3,060,200円
- ・ 最低制限価格（消費税込） 2,704,449円
- ・ 契約額（消費税込） 2,905,100円
- ・ 落札率 94.93%

市： 本工事は豪雨により被災した農地及び農業用施設を復旧するもの。抽出案件は令和7年1月16日の入札執行であり7件の災害復旧工事を入札執行、うち3件に応札があり残りの4件が不落・不調となったもの。指名対象である土木Cはほとんどが数名の技術者で構成されており主任技術者や現場代理人の人数により受注件数に限りがあることが推察され、対象事案に対する積極的な

応札がなされず1者での応札や不調・不落となったものと考えている。

委員： 令和7年1月16日は加点方式が始まってからだいぶ経っているようだが、辞退をすることはマイナスはないが加点もない。それでも辞退するということは由々しき事態なのではないか。

市： 災害復旧工事はほとんどの現場が農地の中に仮設道路を設置するなど手間がかかったり作業スペースが狭かったりして作業効率の低下が懸念される、比較的敬遠されがちな工事なのではないかと考えている。また、かご工やブロック積みなど専門性の高い工事も多い。市としては発注の平準化に努めているところだが、災害復旧工事は豪雨の時に同時に発生する上、災害復旧は急ぎたい。そういった災害復旧工事の特殊性があると思う。

委員： 土木Cで不調・不落だった工事を土木Bで落札しているものもある。BとCを併せて指名ということはできないのか。

市： 加点方式にするととき協議をしたが、災害は多かったり少なかったりするため現段階では金額に応じた指名という形を取っている。

## 事案6 令和6年度 えびの市防災備蓄倉庫等建築工事

委員：[抽出理由] 専門性が高く公募型プロポーザル方式を実施したとのことだが、あえてそれにした経緯について説明いただきたい。

|                  |                                       |
|------------------|---------------------------------------|
| ・ 担当課            | 建設課                                   |
| ・ 工事概要           | 倉庫・カーポート設置工 一式<br>事務所設置工 一式<br>設備工 一式 |
| ・ 公告開始年月日        | 令和6年9月12日                             |
| ・ 参加申込期間         | 令和6年9月12日～令和6年9月27日                   |
| ・ 参加表明事業者数       | 1者                                    |
| ・ 企画提案書提出期限      | 令和6年10月11日                            |
| ・ プレゼンテーション審査開催日 | 令和6年10月16日                            |
| ・ 企画提案審査結果通知日    | 令和6年10月18日                            |
| ・ 見積合わせ日         | 令和6年10月22日                            |
| ・ 予定価格（消費税込）     | 15,618,000円                           |
| ・ 契約額（消費税込）      | 15,598,000円                           |
| ・ 落札率            | 99.87%                                |

市： 建設課で使用していた倉庫の老朽化と場所が離れていることによる資機材の管理及び防犯上の課題があったため、施設を集約し効率的に運用が行えるよう建設したもの。設計された図面をもとに建設するのではなく、限られた敷地及び予算の範囲内で倉庫の建設と同時に資材の収納の提案してもらうため、また設計施工を一括して発注することで経費の節減も見込まれることから公募型プロポーザル方式を採用した。

委員： 参加表明が1者しかなかったが、業者数を何者くらい想定していたか。

市： 事業の内容を示し、地域要件もつけていなかったため該当する事業者は多くいるとの想定をしていた。

委員： ここでいう高度かつ専門的な技術とは何か。

市： 敷地が限られた中で防災備品も併せて収納するためその作業的な調整を含め、より良い倉庫ができるのかというところの提案を求めたもの。

委員： 今後も公募型プロポーザル方式を採用していくのか。

市： 案件による。指名競争入札がふさわしいものと、アイデアもください、効率化などいろんなノウハウを積み上げた提案をしてください、というものが必要な場合はプロポーザル方式を採用することもありうる。

**事案7 令和6年度 霧島演習場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：八幡丘公園東側遊具撤去・更新）整備事業 八幡丘公園整備工事**

委員：[抽出理由] 随意契約になった理由と市内県内業者での競争入札はできなかったのかを併せて説明いただきたい。

|                  |                                                                 |
|------------------|-----------------------------------------------------------------|
| ・ 担当課            | 建設課                                                             |
| ・ 工事概要           | 季節遊具撤去工事及び撤去後の整地工事<br>遊具設置工事 一式<br>安全施設設置工事 一式<br>S L 車輪設置工事 一式 |
| ・ 公告開始年月日        | 令和6年8月21日                                                       |
| ・ 参加申込期間         | 令和6年8月21日～令和6年9月4日                                              |
| ・ 参加表明事業者数       | 2者                                                              |
| ・ 企画提案書提出期限      | 令和6年9月20日                                                       |
| ・ プロポーザル選定委員会開催日 | 令和6年9月24日                                                       |
| ・ 企画提案審査結果通知日    | 令和6年9月25日                                                       |
| ・ 見積合わせ日         | 令和6年9月27日                                                       |
| ・ 予定価格（消費税込）     | 25,056,900円                                                     |
| ・ 契約額（消費税込）      | 25,025,000円                                                     |
| ・ 落札率            | 99.87%                                                          |

市： プロポーザル方式は金額だけではなく対象業務に対する提案を審査評価して選定する方式となる。他自治体でも大々的な遊具更新のように設計が市として一時的に固まらない部分や創造性や独自性を求められる場合など競争入札に付することが適さない方式として採用されている。本案件についても金額だけではなく安全性、創造性、地域性などを総合的に判断でき、かつ設計から施工まで一括して発注が可能になることからこの方式を採用した。公募したところ2者からの応募があり、うち1者は県内事業者であったものの、事業者からのプレゼンテーションによる審査の結果、県外の事業者が選定されたところ。

委員： 遊具施設での事故の報道があるところ、工事設計を含めてある程度専門性が必要だということか。

市： そのとおりだ。さらに八幡丘公園は桜の名所であり森の公園という位置づけだ。樹木の間隔などの専門性がある。また遊具の安全基準も高まっている。

|                              |
|------------------------------|
| 市長へ報告する調査及び審議の結果、又は市長に対する意見等 |
|------------------------------|

特になし